

## JKHDグループ温室効果ガス排出量データ

単位：t-CO<sub>2</sub>

| マーケット基準    | 2022年度   |          | 2023年度   |          | 2024年度   |          |
|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 事業部門       | Scope1   | Scope2   | Scope1   | Scope2   | Scope1   | Scope2   |
| 総合建材卸売業    | 3,558.1  | 2,308.6  | 3,851.9  | 2,035.9  | 3,854.4  | 2,594.1  |
| 合板製造・木材加工業 | 2,790.0  | 10,853.7 | 2,056.6  | 10,351.1 | 1,962.1  | 12,563.3 |
| 総合建材小売業    | 3,780.1  | 671.8    | 3,674.2  | 637.8    | 3,459.2  | 685.8    |
| その他        | 794.4    | 56.2     | 846.3    | 51.7     | 866.6    | 55.6     |
| 全体         | 10,922.6 | 13,890.3 | 10,429.0 | 13,076.5 | 10,142.3 | 15,898.8 |
| トータル       | 24,812.9 |          | 23,505.5 |          | 26,041.1 |          |

\* 新木場タワーは総合建材卸売業に含む

注) 2023年度の排出量データ（Scope2 マーケット基準）は第三者検証取得済みです。

注) 排出量データは環境省発表の排出係数の変更等により変動する可能性があります。

### 更新履歴

|          |        |                                         |
|----------|--------|-----------------------------------------|
| 2023年6月  | 2022年度 | 排出量データ公開                                |
| 2024年6月  | 2022年度 | 合板製造・木材加工業Scope1の修正、工場のボイラー排出係数の訂正による修正 |
|          | 2023年度 | 排出量データ公開                                |
| 2024年10月 | 2023年度 | 第三者検証取得後のデータに更新                         |
| 2025年6月  | 2024年度 | 排出量データ公開                                |

単位：t-CO<sub>2</sub>

| ロケーション基準   | 2022年度   |          | 2023年度   |          | 2024年度   |          |
|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 事業部門       | Scope1   | Scope2   | Scope1   | Scope2   | Scope1   | Scope2   |
| 総合建材卸売業    | 3,558.1  | 1,918.7  | 3,851.9  | 1,906.6  | 3,854.4  | 1,901.2  |
| 合板製造・木材加工業 | 2,790.0  | 10,012.0 | 2,056.6  | 9,979.1  | 1,962.1  | 9,753.9  |
| 総合建材小売業    | 3,780.1  | 647.1    | 3,674.2  | 634.1    | 3,459.2  | 663.7    |
| その他        | 794.4    | 53.9     | 846.3    | 54.0     | 866.6    | 58.2     |
| 全体         | 10,922.6 | 12,631.7 | 10,429.0 | 12,573.8 | 10,142.3 | 12,377.0 |
| トータル       | 23,554.3 |          | 23,002.8 |          | 22,519.3 |          |

\* 新木場タワーは総合建材卸売業に含む

注) 排出量データは環境省発表の排出係数の変更等により変動する可能性があります。

### 更新履歴

|         |        |          |
|---------|--------|----------|
| 2025年6月 | 2024年度 | 排出量データ公開 |
|---------|--------|----------|

# 温室効果ガス排出量 検証報告書

2024 年 9 月 19 日

JK ホールディングス株式会社 御中

一般社団法人日本能率協会  
地球温暖化対策センター  
上級経営管理者 丸尾 智雅



## 1. 検証の対象及び目的

JK ホールディングス株式会社（以下「事業者」という。）が作成した国内事業所（以下「算定対象<sup>※1</sup>」という。）における温室効果ガス（GHG）排出量算定結果「2023 年度算定報告書」（以下「算定報告書」という。）に記載の 2023 年度（2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで）の以下の GHG 排出量情報に関して、事業者は、一般社団法人日本能率協会 地球温暖化対策センター（以下「当協会」という。）に対し、限定的保証を目的とした検証を依頼した。

### 1) スコープ 1 GHG 排出量

- ・算定対象における都市ガス、LPG、灯油、A 重油、ガソリン、軽油、混合油の使用に伴って直接的に排出される CO<sub>2</sub> 排出量、並びに燃料の使用に伴って直接的に排出される CH<sub>4</sub>、N<sub>2</sub>O 排出量
- ・算定対象の工業プロセスにおける炭酸ガス、アセチレンの使用に伴って排出される GHG 排出量

### 2) スコープ 2 GHG 排出量

算定対象における電力の使用に伴って間接的に排出される CO<sub>2</sub> 排出量

検証の目的は、事業者の GHG 排出量情報が算定方法<sup>※2</sup>に従って、正確に測定、算出されているかについて、独立の立場から結論を表明することである。算定報告書を作成し GHG 排出量情報を報告する責任は事業者にあり、当協会の責任は、独立の立場から算定報告書に記載された GHG 排出量情報に対する結論を表明することにある。

## 2. 検証手続き

当協会は、ISO14064-3:2019 (Greenhouse gases Part 3: Specification with guidance for the verification and validation of greenhouse gas statements)の要求事項に従って検証を実施し、以下の事項を実施した。

- 算定報告書に記載の GHG 排出量を決定するために用いられた情報に関する、算定方法、排出量算定システム、及び、関連資料の確認
- 算定報告書の作成に関わる主な担当者へのインタビュー
- GHG 排出量の正確性を確認するためのサンプリングによる根拠となる資料の確認

### 3. 検証の結論

算定報告書に記載された 2023 年度の GHG 排出量情報は、算定方法に従って、すべての重要な点において正確に測定、算出されていないと認められるような事項は発見されなかった。

| 検証された温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> e) |          |
|--------------------------------------|----------|
| スコープ 1                               | 10,429.0 |
| スコープ 2 <sup>※3</sup>                 | 13,076.5 |

#### NOTE:

※1：算定対象：JK ホールディングスグループ国内計 307 拠点

JK ホールディングス(株)、ジャパン建材(株)、通商(株)、JKI(株)、(株)ミトモク、物林(株)、(株)KEY BOARD  
 クロカワベニヤ(株)、(株)銘林、(株)広島、京都板硝子(株)、(株)キーテック、日本パネフォーム(株)、ティンバラム(株)  
 北海道プレカットセンター(株)、協同組合オホーツクウッドピア、(株)ブルケン・マルタマ  
 (株)ハウス・デポ・プラス、(株)ブルケン関東、(株)ブルケン東日本、(株)ハウス・デポ関西、トップ建材(株)  
 (株)ブルケン・ウエスト、(株)ブルケン四国、(株)坂田建材、(株)ジェイ・ウインズ、(株)ハラコー  
 (株)ブルケン・イタヤ、(株)エムジー建工、(株)丸誠、(株)リビングライフ・イノベーション、(株)JK CARGO  
 (株)ジェイケー物流、(株)群馬木芸、(株)アイチキャビネット、(株)ハウス・デポ・ジャパン、JK スマイル(株)  
 (株)トスト、ハッピーコーポレーション(株)、(株)ティンバースケープ

※2：スコープ 1, 2 の算定方法

「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン (ver.2.6)」、及び、  
 事業者が作成した「温室効果ガス排出量算定基準書」

※3：電力の排出係数：電気事業者別調整後排出係数を使用

以上